

2022-23  
秋冬号

# 家庭画報 特選

榎屋高尾  
西陣織の  
高級帯を  
あなたに

きもの  
サロン

# きものSALON

私の“推し”きもの

きもの美人が  
おすすめする

南野陽子さん、榊せい子さん  
マドモアゼル・ユリアさんほか



仲間由紀恵さん  
超絶技巧を  
纏う心

【人気連載】  
浅田真央さんのきもの修業  
林真理子さん「真理子の部屋」

きもので開運招福  
檀れいさん

紬、愛しや上戸彩さん

美の頂点、辻が花  
常盤貴子さん

きものに似合うジュエリー&ウォッチ  
きもの美人のヘアアレンジ



祝宴の場を果報で満たす  
愛らしき縁起尽くし



艶やかな京紫に瑞兆の光が  
んだような霞ぼかしを配し  
やかな宝尽くしと狂言の丸  
ズミカルに描いた付け下げ  
シックな可愛らしさが宿る  
を、宝剣の帯で品格のある  
へと昇華させた、祝宴にふ  
い一揃えです。きもの・帯/  
豊中・織元 帯揚げ/和小平  
ら 帯締め/道明 髪飾り/  
ら清老舗 扇子・バッグ/  
井澤屋 履物/銀座ぜん屋  
帯留めにしたブローチ55万  
ウエダジュエラー (ウエダ  
ラー 帝国ホテル店)



# 愛らしく装うへ大吉小紋

水晶玉子先生の鑑定によると、同じ柄が繰り返される小紋は2023年の開運モチーフです。ワンピース感覚で小粋に装いながら、着るたびに幸運を招いてください。

## 緻密な型染めに宿るクラシックな可愛らしさ

左上・花びらや葉の量しの描写に至るまで、細やかに型を使い分けた、精緻な更紗文様の小紋です。暖色系だけでまとめず、ブルーを利かせた配色がモダンな印象をもたらします。きもの／竺仙

## アートシーンにも映えるスタイリッシュな瑞雲文様

右下・リズムカルに散らした大小の雲が、運気の良いスポットへと運んでくれそうな一枚。透明感のあるミントブルーは、ギャラリーでのレセプションなどで着映えします。きもの／工芸染匠 成謙

## 丸文が軽やかに舞うオーセンティックな一枚

左下・更紗調の図案を丸文に意匠化。江戸紫の綾子地と、繊細な手描き友禅の筆法が織り成す古典的な上品さも魅力です。帯で変化をつけて様々な場面で楽しめます。きもの／豊中・織元





豊中・織元の和文化を繋ぐ

# 家族の絆・三姉妹の振り袖

阪急織元 豊中駅には近い住宅街に店を移す豊中・織元。

地域に密着してお客さまと良好な信頼関係を築き、長いおつきあいをしています。七五三でお子さまのきあがりをお話ししてから10数年、お嬢さまたちの成人式のきあがりの運びも、個性に合わせて二人をサポートしています。お客さまの成長は、豊中・織元の大切な大得意・小保瀬子さんとともに大きな喜び。小物二からごつごつ遊び、提案しています。

豊中・織元 長男(2016)・三女(2017)・長女(2018)・三女(2019)の家族写真



船角家の4兄弟、長男和成さんとそれぞれ七五三のきあがりの姿の三姉妹の記念写真。

豊中・織元の店主、西宗智治さんは、茶道が趣味で画家でもあった、故小保英之助会長が作品が活きる場所と、建てた記念館に、茶室を併設しました。

この茶室では、茶事だけでなく、お客さまのお嬢さまや茶道初心者さん、気軽に茶道に触れてほしいと気取らない会を催すなど、和の文化に触れていただくスペースとして活用しています。今回は、七五三のときからお世話をしてきている、船角智樹さん、裕子さんのお嬢さまの記念写真の撮影会と、茶室体験を企画しました。末っ子の三女蘭さんが今年成人式を迎えるにあたり、節目の年にお母さまの裕子さんとも交えてきあがりの姿の4人で、一家の記念の撮影会となりました。



大女将・小保瀬子さんと店主・西宗智治さん。大女将が染めた「織元おみ」を、西宗さんと女将・孫記さんが受け継いでいます。



3人の帯袖の帯結びも、それぞれに合わせて、異なる結び方になりました。右の英良さんには「南無高砂秋萩曳」、中の蘭さんには「むすくらぶ」でクラシックに、左の百々さんには、「菊室結ひ」で、家系揃った、記念写真は、二重とない一重を記録してください。



と、右から長女英良さんと三女蘭さんが好みの振袖で揃いました。五立心が強い、強いため、普段はませんが、きもで写真を撮るといふことに決まりました。一家できもに目を凝らします。3人は歳も近い姉妹、友達のように名前を呼び合います。右・豊中・織元オリジナルの振袖に紋りが可愛いストール。更におバッグもおすすです。



# 小紋でお茶のお稽古

大学生でこれまで学業が忙  
茶のお稽古はこれから。記  
茶室、無端庵で裕子さんの  
もと、お茶をいただきました  
さんは、稲垣稔次郎作の霞  
良さんは一つ紋の付け下  
さんは、大きな扇子を描い  
で、若々しい装いです。





## 銀杏文様の意匠を 辻が花で楽しむ

辻が花の技法で銀杏と雪輪文様を濃紺と薄藍と白で表現したモダンな帯。淡い撫子色の地に流水模様が配された稲垣稔次郎作の霞文様の小紋を合わせれば、帯の個性が際立ちます。黄色のイメージを覆した配色で表現されたことで、銀杏文様の象徴的なデザイン性が引き立ちます。

きもの・帯／ともに豊中・織元  
帯揚げ／和小物さくら 帯締め／道明 髪飾り／かづら清老舗 バッグ／14万8500円／  
ジョルジオ アルマーニ(ジョルジオ アルマーニ ジャパン)

